

横越地区公民館 文化祭 2026

---10月24日(土曜) ~ 25日(日曜)開催---

横越の文化をぎゅっとつめこんだ「横越地区公民館文化祭 2026」を開催します。横越に縁のある人たちが、日ごろ取り組んでいる自分たちの活動などをお魅せします。スケジュールは下記のとおり予定しています。

- ★ 7月~9月 作品募集 …… 7月中旬、自治会・町内会に募集ちらしを回覧します。市 HP や LINE 等でもご案内します。
- ★ 10月24日~25日 文化祭 …… 作品展示、ステージ発表、体験ひろば、チャリティー販売等 10月中旬、自治会・町内会にプログラムを回覧します。市 HP や LINE 等でもご案内します。
- ★ 11月~12月 文化祭 After まつり …… 文化祭で展示した作品の一部を横越地区公民館周辺の施設や機関等で展示します。

文化祭に仏像彫刻が登場 →→ 出展者 仏像彫刻教室の皆さま

横越地区公民館文化祭には毎年、仏像彫刻が展示されます。これは当館で活動している仏像彫刻教室の皆さまの作品です。同教室では仏像と一緒に彫る仲間を募集しています。

- 活動日時 毎月第1・2・3火曜日 13:00~16:00
- 活動場所 横越地区公民館 工作室
- 会費 月額4,000円(別途教材費)
- 講師 坂上松雄さん(京都松久宗琳仏所仏教芸術院会員)
- 申込み・問い合わせ 花水さん 090-2308-7268



横越文芸誌(夏号) 作品(俳句・短歌・川柳) 募集

- 応募数 1人5句(5首)まで
 - 俳句のお題 夏季雑詠
 - 応募メ切 7月10日(金曜)
 - 応募方法 はがき・封書・FAX で、原稿末尾に住所・氏名・俳号等(ある方)電話番号を明記してご応募ください。
 - 応募先 横越地区公民館「横越文芸誌」係
- ※横越文芸誌は年4回発行。夏号は8月末に発行で横越地区公民館にあります。



横越地区公民館

【発行 新潟市横越地区公民館 〒950-0218 新潟市江南区いぶき野1-1-2】
 ▼ TEL 025-385-2043 FAX 025-385-4431 Mail yokogoshi.co@city.niigata.lg.jp
 ▼ 開館時間 月曜~土曜 9:00~21:30 日曜 9:00~17:30
 ▼ 休館日 第4月曜日(祝日の場合翌日) 年末年始(12/29~1/3)

横風

たより



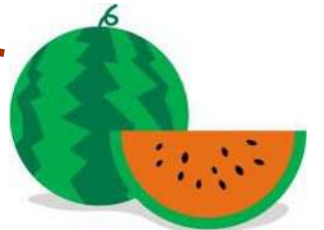
夏号

横越地区公民館

回覧

あすなる

新潟市横越地区公民館
館長 山本 英二



2026年幕開けからまもなく6か月となり、折り返しが見えてきました。年々時間(とき)の流れを早く感じるようになり、このスピードを遅くすることはできないようです。平成が少し遠く感じるようになり、ましてや昭和はレジェンドクラスとっていいのかもしれない。

子どもが独立し、妻と華流・韓流ドラマを見ながらの夕飯が定番ですが、二人で昭和を代表する日本映画を見るとしたら、ど真ん中世代ではありませんが、小津安二郎作品かなあ~と思います。作品では特別な出来事が起きるわけでもなく、どこの家庭にもあるであろう夫婦や親子の日常が淡々と描かれています。

考えてみると、私たちの生活はいつも特別ではなく、変わり映えのしない毎日の連続かもしれません。そんな変わり映えしない日々にあっても、自分たちができるコトを繰り返している人がほとんどではないでしょうか。子どもからお年寄りまで、障がいのある人もない人も、総じて普通の人たちがコトに向かい、そこには“明日はヒノキになる”という意識(無意識かもしれませんが)があるのでないかと思います。

うまくいかず、未完成が続いても、(小さくてもいいから)希望をもって前を向いて歩く姿は映画鑑賞のスタイルが変わってきても、時代や時間を超え、確かにあり続けるようです。

今年度当館のキャッチコピーは『ここでの私が私をおいしくする。』です。公民館で過ごす時間が自分を一步前に進めてくれそうな時間になればという想いを乗せています。そのためには、公民館が希望をもって前を見て歩く姿でなければなりません。事業のなかには、地域の皆さんがいたからカタチになったものもあります。今年度はそれらをアップデートしていく1年に……と、当館としてできるコトをしていきたいと思っています。

今年度の事業は本号2頁~3頁でお知らせしています。変わり映えしない毎日かもしれませんが、公民館がその毎日のどこかで顔をのぞかす時間になればです。





ここでの私が私をおいしくする

【令和8年度 横越地区公民館 主な事業】

※募集は、区日より、市ホームページ、回覧などのご案内します。
 ※当初の予定と変わる場合があります。ご紹介する事業のほかに、横越文芸誌の発行や、新春俳句大会の開催、よこごし本の杜、だれもが弾けるピアノなどがあります。



🍷 こどもたちにとどける。

- ☆多横越ごはん塾【7月～12月】
ごはんのみそ汁がつかれる横越っ子に……。そんな想いを込めて、おいしい時間と場をつくります。今年度は親子で朝ごはんづくりを。
- ☆多こどものあそびば【7月・12月】
こどもは遊ぶことが大好き。亀田東児童館と協力し、いろんなあそびの場をプレゼントします。
- ☆多よこごしがつつり塾【8月】
こどもたちに夏休みを楽しんでもらおうと、がつがつといろんなことを体験します。
- ☆多横越っ子明日(みらい)への扉【11月】
人生の少し先輩との交流をとおして、こどもたちが社会から学ぶ力を育みます。
※対象 横越中学校の生徒の皆さん
- ☆多横越っ子ものづくりくらぶ【8月～11月】
地域の皆さんと力を合わせ、こどもたちがものをつくる体験の場を支援します。
- ☆多横越っ子テスト前の頑張り一む【通年】
公民館の部屋を開放し、横越中学校をはじめとするこどもたちの学習の場を支援します。



📖 こどもと保護者にとどける。

- ☆多乳児期家庭教育学級(ひよこ学級)【9～10月】
乳児の子育てについて学ぶとともに、参加者同士の交流の場をつくります。*特別編も開催
- ☆多幼児期家庭教育学級【11月】
幼児の子育てについて学ぶとともに、参加者同士の交流の場をサポートします。
- ☆多産後のカラダとココロ【11月】
出産後の女性の体や心のしくみや変化を学ぶ。
- ☆多不登校～コミュニケーションから生まれる親子の交差点【7月】
学校に行きづらさをもっている子の保護者同士による交流の場を支援します。
- ☆多子育てひろば【毎月第2火曜】
子どもと保護者のための交流の場。
*特別編も開催
- ☆多火曜日は保育室を開放します Day【毎月第1・3・4火曜】
保育室を開放し、乳幼児の親子の交流の場をサポートします。



👨‍👩‍👧 おとなたちにとどける。

- ☆女性セミナー【6～7月】
一人の女性として見つめ直す時間と場とともに、参加者同士の交流を図る。
- ☆いきいきセミナー【7～10月】
「健康」「暮らし」などをテーマに講話や現地学習などを行います。
講座の一部を参加者が企画します。
- ☆多よこごし健康の茶の間【9～11月】
横越小学校と連携し、学校を地域の皆さまの学びの場として開放し、「健康」をテーマにした体験型講座を行います。



🍷 地域とともにつくる。

- ☆文化祭2026【10月】
横越に縁のある人たちの活動発表の場や、地域と連携した和みと憩いと交流の場をとおして縁(つながり)をつくります。
- ☆多障がい者ハッピースマイル支援事業「ともに灯り展」【通年】
横越地区内の障がいサービス事業所等を利用する人たちの作品展示や活動発表の場をサポートします。
- ☆多横越地域学【9月・10月・1月】
こどもと保護者を対象に、『食』をテーマに「横越ぐるバスさんぽ」や「我が家の味噌をつくろう」などを行います。
- ☆多横越っ子に届ける人権たいむ【8～10月】
子どもの人権をテーマに、学校関係者や地域の皆さんとの意見交流会(ワークショップ)や、横越小・中学校の児童・生徒の皆さんを対象にお話をします。



横越地区公民館は、皆さんの暮らしをちょっと応援するモノを、まごころ込めてお届けします。